

つゆ

2月

No. 228

令和6年(2024)



20歳おめでとう！ 53名が20歳を祝う会に参加！

津野町の20歳を迎えた方がたを祝う、20歳を祝う会が1月2日、津野町葉山運動公園総合センターで行われ、晴れ着に身を包んだ53名が出席しました。参加者は恩師や旧友との再会を喜び、思い出話に花を咲かせていました。



▲晴れ着姿で式典に参加した20歳の皆さん

昨年度に引き続き、津野町にゆかりのある若者で構成された「20歳を祝う会実行委員会」が主催となり企画・運営をしました。

【20歳を祝う会出席者】

- 石村 瑞希、市川 裕大、大黒 楓佳、大崎 晴輝、大崎 芽佳、大崎 優佳、片岡 杏菜、片岡 隆介、坂本 莉子、下元 彩加、高野 采奈、橋本 郁弥、谷脇 翔也、中村 歩也、中山 真斗、中山 夢世、中山 洗太、西森 唯太、福井 瑠唯、前田 倭織、山崎 悠史、小野 蓮平、川上 哲平、下元 颯馬、戸田 海里、中久保 仁梢、長山 真生、水足 遊生、山本 仁葉
- （敬称略）
 泉 太一、梅原 玉妃、大崎 空夢、大崎 広夢、小川 竜輝、片岡 育久、西海 風人、芝 真拓、下元 颯也、高橋 力也、田中 柚菜、寺元 智花、中山 智裕、中山 優美、西森 里美、西森 夕己、福原 充海、森部 泰河、井関 翼乃、金尾 綾乃、熊岡 巧真、下元 雅悠、豊永 涼乃、中山 倅吾、久川 乃愛、矢野 華

会場にはフォトスポットを設置し、いすの背もたれにはバルーンブーケを装飾しました。華やかでやわらかな雰囲気の中で式典が行われました。



▲華やかなフォトスポットを設置しました



▲実行委員会を代表してあいさつを述べる泉太一さん



▲旧友との再会を喜びました



▲ツノを参加者同士で付け合いました

式典後には、昨年の20歳を祝う会で復活したツノ授与式が行われ、20歳の方にツノが授与されました。参加者同士でツノを頭に付け合い、驚きながらも会場は大いに盛り上がりました。

改めて20歳の皆さん、おめでとうございます。これまでお世話になった方がたへの感謝の気持ちをお忘れず、それぞれの夢に向かって突き進んでください。皆さんのますますのご活躍をお祈り申し上げます。

●実行委員会のメンバーを紹介します（敬称略）

- 委員長 泉 太一
 副委員長 高橋 芙柚音
 委員 小野 蓮、下元 雅悠、豊永 涼乃、山本 仁葉、中山 輝紀、節安 零、竹崎虎太郎
- 川上 哲平、高野 采奈、中山 智裕、中山 莉子、石山 吏希、合田 実里、高橋 実里、以上15名

●20歳の皆さんへ
 後日、式典のようすの写真や皆さんに書いていただいたメッセージを掲載した冊子を記念品としてお送りいたします。どうぞ、楽しみにお待ちください。
 （教育委員会 戸田 この実）

大谷翔平選手からのグローブが届きました

令和5年11月、アメリカ・メジャーリーグで活躍する大谷翔平選手が、日本の全ての小学校(約2万校)へグローブを3個ずつ寄贈する、と発表されました。ニュース等でご存じの方も多いのではないでしょうか。

年が明けて1月17日、津野町の3つの小学校にも3個のグローブが届きました。グローブのに入った箱には大谷選手からのお手紙が添えられていました。

「このグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。」



「このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。」

野球、あるいは野球でなくとも、夢中になれるものを通じて、子どもたちが仲間を大切に、充実した人生を送ることができるよう、大谷選手とともに私達も願っています。お手紙の最後にはこうありました。

「野球しようぜ。」

(教育委員会 三本 修司)



▲一斉放水

1月4日(木)鳴川グラウンドにて、消防団員、女性消防隊、消防職員の約150人が参加して令和6年津野消防出初式が行われました。消防出初式は新型コロナウイルス感染症拡大等により4年ぶりの開催となり、式では今橋消防団長が訓示を述べた後、池田町長をはじめ多くの来賓の方から激励のお言葉やご祝辞をいただきました。

津野消防出初式

また、消防業務に功績のあった団員に「高幡消防組合長表彰功労賞」が授与されました。



▲高幡消防組合長表彰授与

式典終了後には、新土居地区の河川敷において一斉放水が行われ、今年一年の無火災を祈願しました。昨年、津野町では無火災を達成しました。今年も地域の防火・防災に取り組みますので町民の皆さまのご協力をお願いいたします。(高幡消防組合津野消防団)

【高幡消防組合長表彰功労章】
 班長 戸田 博輝(新田)
 団員 片岡 健二(杉ノ川)
 団員 大崎 剛(姫野々)
 【高幡消防組合長表彰無火災】
 高幡消防組合津野消防団

今、私たちの身の回りの生活はパソコンやスマートフォンなどデジタル機器があふれ、インターネットを介したデジタル通信によって暮らしが成り立っています。

学校では、個別最適な学びとして児童生徒一人一台、学習用端末等(パソコンやタブレット等)のICT環境が整備され、津野町の各小中学校にもiPadが導入されています。ICTの機能として主に ①調べる ②撮る ③見せる・伝える ④書く・描く ⑤送受信する ⑥拡大するなど学習内容を可視化できることもICTの強みです。町内の小中学校とも「まず使ってみる」から「どのように使うか」へと進化してきています。先生方は、教科や内容、学年の発達段階等に応じて一人ひとりの「学び」が深まるように工夫した授業を計画し実践しています。活用場面をいくつか紹介します。

【小1・生活科・見つけたものを写真撮影】



【タブレットで学習の振り返り】



※ICTとは

情報通信技術。パソコンやスマートフォンなど、さまざまな形状のコンピュータを使った情報処理や通信技術の総称。

【小6・総合的な学習調査内容を役場の方へ伝える】



【中2・オンライン英会話・セブ島と送受信】



もちろんICTだけで授業を進めるのではなく、ノートにしっかり書くことや考えを伝え合う対話も大切にしています。ICTはあくまでも子どもたちの意欲や深い学びへ導くツール(道具)の1つとして子どもたちのよきサポート役となっています。(教育委員会 仙石 悦子)

☆津野っ子漢字検定 1級合格おめでとう

【葉山中学校】	2年	市川	寧菜 ^{しずな} さん	3年	横矢	しずく ^{しずく} さん
【東津野中学校】	1年	明神	笑心 ^{えこころ} さん	3年	熊岡	瑠己 ^{るな} さん



(教育委員会 鍋島 友弥)

ゴール後には、福袋が当たる「お楽しみ抽選会」が行われ、新年の運試しにも挑戦しました。

葉山小学校をスタートし、山崎地区、三島神社前を折り返す、およそ3kmのコースを、257名の参加者が各々のペースで完走、完歩し、新年の幕開けにふさわしい心地よい汗を流しました。

ゴール後には、福袋が当たる「お楽しみ抽選会」が行われ、新年の運試しにも挑戦しました。

1月2日(火)、年明けの恒例となった、新年体育初め行事「歩け走ろう運動」が行われました。

健康な1年のスタートに！

津野町では、平成30年度にごみ減量化等検討委員会を設立し、ごみの減量化に向けた検討・取り組みを行っています。その取り組みのひとつに町内の小学生4～6年生を対象に、ごみ減量化ポスターコンクールを行っており、今回は111点の応募がありました。紙面の都合上、一部ですが作品を紹介させていただきます。また、全ての作品を津野町ホームページで公開しておりますので左記QRコードよりご覧ください。



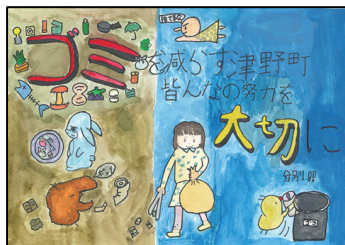
津野町ホームページ
QRコード



最優秀賞 中央小学校 6年
戸田 穂乃香さん



特別賞 葉山小学校 6年
泉野 倫汰朗さん



優秀賞 葉山小学校 6年
大崎 愛笑さん



優秀賞 中央小学校 5年
竹村 藍さん



特別賞 精華小学校 5年
森野 希依さん



特別賞 精華小学校 5年
常石 新大さん



特別賞 葉山小学校 6年
片岡 純之介さん



特別賞 葉山小学校 6年
笹岡 佑衣さん



今回取り組んだ
リユースコーナーとは？

捨てる予定の物で、まだ使える物を募集し、集まった物を希望者に無料で引き取ってもらうコーナー

(津野町)ごみ減量化等検討委員会
産業課 片岡 昌梓

12月3日(日)に行われた第19回産業祭では、ごみ減量化に向けた初の取り組みとしてリユースコーナーを設置しました。捨てる予定の物でまだまだ使える物を募集したところ、25点集まり、その内22点を希望者に引き取っていただきました。引き取られた方がたは「ちょうど欲しかったところだった」「まだまだ使えるね」と話されていました。今

回、リユースコーナーに取り組んでみて、粗大ごみで出されている物の中にはまだまだ使える物があること、そしてそれらの引き取り手が意外といらっしやることを実感できました。産業祭では、ポスターコンクールの作品展示も行いましたが、今後もこうしたごみ減量化に向けた取り組みを続けていきたいと思えます。

皆さまこんにちは、地域おこし協力隊で茶業振興の活動をしている井上一浩です。

新しい年を迎え、私が津野町に来てから9ヶ月が経ちました。11月から1月までは、農作業とお茶のイベントに参加しました。

農作業では、知り合いの農家さんの元で、ゆずの収穫を勉強しました。専用の手袋をつけ、トゲの中を手を突っ込みながらの収穫は大変でしたが、木の剪定や収穫物の目利きなど、お茶プラスアルファの品目の一つとして非常に勉強になりました。

お茶の作業では、秋整枝を始めとした刈均し、中切り作業などを学びました。11月の南国市のイベントでは、50個限定で出品した私の作ったほうじ茶が完売し、非常にうれしかったです。



12月には「土佐茶まつり」(高知市・とさのさと)があり、津野町からは、JA高知県さんと大丸茶舗さんとともに、つの茶をたくさん販売しました。

今後の活動としましては、約1反5畝ではあります。が、試験的に手入れを任せていただける茶畑が決まりました。今年の4月には収穫できるように勉強を続けていきたいと思っています。

また、3月9日(土)午前9時から「ふるさと・えいもん集マルシェ」(高知市・とさのさと)が開かれます。こちらは、県内の集落活動センターからさまざまな商品が出品され、今回は地域おこし協力隊のブースとし

て「よそもんマーケット」が同時開催されます。こちらに、私が製作した「昔ながらのほうじ茶」を出品し、津野町のお茶を来場者を知ってもらおうと思います。

町内のみなさま、今後とも津野町を盛り上げて行きたいと思しますので、よろしくお願いします。



【税に関する作品】 入賞作品

金賞



最優秀賞



「税を考える週間」(11月11日～17日)に合わせ、須崎税務署管内租税教育推進協議会が将来を担う児童・生徒の皆さんに税金への関心及び理解を深めていただくため、租税教室の一環として、税に関することをテーマとした作品を募集しました。町内では「小学生の習字」で葉山小学校5年生の松岡心結さんが「最優秀賞」を、中央小学校4年生の上岡桃花さんが「金賞」をみごと受賞されました。おめでとうございます。

(町民課 鍋島 浩一)

地域応援商品券 配付のお知らせ

電気・ガスをはじめエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を引き続き受けている町民の生活支援および町内の事業者支援と地域経済の活性化を図るため、町内の店舗等で使用できる地域応援商品券を対象者に配付します。

世帯員全員の商品券を世帯主宛てに「ゆうパック」で準備が整い次第、令和6年2月より発送します。商品券の詳細については左記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

まちづくり推進課 中山 公裕

☎ 55 - 2311



使用期限：令和6年6月30日(日)
※使用期限を過ぎた場合は使用できません

取り扱い店舗 追加募集中!

津野町地域応援商品券の取り扱い店舗は継続的に募集していますので、お店のPR・販売促進にご活用ください。

応募資格は津野町内に店舗や事業所等を有する事業者で、津野町商工会に備え付けの申込書でお申し込みができます。

【お申し込み・お問い合わせ先】

津野町商工会 (津野町永野479)

☎ 55 - 2034

受付時間 平日9時〜17時

Uターンも対象です！ 津野町Uターン引越し支援事業費補助金

津野町への移住定住の促進を図るため、移住者が引越しのために要した費用に対して補助金を交付します。

対象者

県外からの移住者(高知県外に1年以上居住していた者)で定住の意思をもって津野町に転入した者。

交付要件

- ・引越しの完了日又は本町への転入日のいずれか遅い日から3か月以内であること。
- ・住民票の異動が完了していない場合は、速やかに本町への転入の手続きを行なうこと。
- ・5年間は津野町に居住する見込みのあること。

補助対象経費

引越し事業者等に依頼して行う、県外から町内への引越しの荷物運搬に要する経費。

- ※次のものは対象外
- ・不用品の処分費
 - ・自らもしくは親族や友人に依頼して荷物の運搬を行った場合
 - ・他の補助金の対象となる経費

補助率・補助額

- ・補助率 2分の1
- ・補助金上限額 10万円

【お問い合わせ先】 まちづくり推進課 西川 南 ☎55 - 2311

防災いろは【2月号】



リーダーの役割

昨年11月5日に精華小学校での総合防災訓練に参加しました。参加者は住民66名。目標は200名とのことでしたので、来年度は要配慮の方も含めて声をかけあつて参加していただければと思います。

訓練の感想ですが、各班のリーダーが率先して動き、作業を行うシーンを目にしました。確かにリーダーという責任感から自ら動きたくなる気持ちはわかりますが、本来のリーダーの役割は、俯瞰して動かず、指示役に徹することが基本と私は考えます。

リーダーがバタバタと動いていると「①問い合わせに対応できない」「②目の前のことに忙殺されて全体が見えなくなる」「③指示が行き渡らず混乱に拍車をかける」などのデメリットがあります。

リーダーは動かず、全体の進捗を見ながら次に何をすべきか先読みをする。また補佐役のサブリーダーが

いて、リーダーの指示を全体に伝えることが重要です。最後にもうひとつ。リーダーはどんな状況でも泰然自若として動じない。リーダーがパニックになると、組織全体が機能不全に陥る可能性があります。リーダーは、やせ我慢でもいいので落ち着いていることが重要です。



(津野町防災アドバイザー 山崎 水紀夫)

※泰然自若(たいぜんじじゃく)：落ち着いて物事に動じないさま。

(出典：日本国語大辞典)

※皆さまのお住いの地域での防災活動(自主防災組織活動などで、困りごとや課題などがありましたら、お気軽にご相談ください。

【お問い合わせ先】

総務課 危機管理室

高橋 智哉
☎ 55・2311

能登半島地震 災害義援金について

令和6年1月に石川県で発生した能登半島地震により被害に遭われた方への災害義援金の受付窓口を社会福祉協議会に設置しています。

皆さまからの義援金は中央共同募金会等を通じて被災地へ届けられます。皆さまの温かいご支援をお願いいたします。

また行政側の支援として、津野町役場は、すでに第一陣として職員を現地に派遣しており、今後も継続して人的支援を行っていく予定です。

●受付窓口

津野町社会福祉協議会

(総合保健福祉センター里楽) ☎ 55・2115

津野町社会福祉協議会

西支所(老人福祉センター) ☎ 62・2224

(総務課 危機管理室)

中久保 順

《教育支援センターだより》 〜今月のお悩み〜 段取りががが

「ほらっ遅刻するわよ。テレビばかり見てないで、早く食べなさい。どうして昨日のうちに準備しなかったの」毎朝の忙しい時間に、イライラしているお母さんは多いでしょう。学校でも机の上で次の授業の準備ができていない子と、始まってから慌てて準備を始める子がいまいます。

大人にとって段取りする力は、そのまま仕事の出来栄えに直結するので、それが無いと困ります。テレビのアナウンサーが行う研修で、1から20までの番号を書いた紙に、15秒のCMができるまでの段取りを描きだすトレーニングがあるそうです。一つの完成品を段取りに分解するトレーニングをするので、段取り良く話す力が伸びるそうです。

一般的に段取りとは、見通しを持って準備を一つ一

つ積み上げていくことです。それが昨今始まったプログラミング学習に通じるものがあります。コンピュータに、どのような動きをどのような順序でさせればよいかを考え、命令の組み合わせを試行錯誤しながら考えていくのが、プログラミング的思考です。アナウンサーはこの思考を使つて、自分に対してうまく命令しているわけですが、掃除をするときも料理をするときも、私たちはそれをやっていますよね。朝、学校に行く準備も、お母さんではなく自分でプログラミングできるといいですね。

(教育委員会SSW)

スクールソーシャルワーカー 水足 浩

【相談室】かわうそ図書館2階 (B&G 海洋センター)でも相談可能

火・木曜日の
9時30分〜16時30分
☎ 080・8635・3372

健康づくり推進団体合同研修会

「つた」など、たくさんのご感想をいただきました。



12月8日(金)に津野町西庁福祉交流センターにおいて、令和5年度津野町健康づくり推進団体合同研修会が開催されました。この研修会は年に1回、健康づくりに関する知識向上等を目的として、津野町健康づくり推進員、津野町健康づくり婦人会、津野町食生活改善推進協議会の方がたを対象に実施しています。毎年、会員に限らず、一般の方にもご参加いただいております。40名の参加がありました。今回は食事と睡眠をテーマに、高知赤十字病院の糖尿病理認定看護師である濱田一豊氏にご講演いただきました。

濱田氏による「健康で長生きのために食事と睡眠と健康のヒケツ」のご講演では、食事の取り方のコツや朝食や睡眠の重要性など、大変分かりやすく説明をしていただきました。

「朝食はほとんど摂らないが、今後は摂るように気を付けたい」「食事はしっかりと噛むことに注意したい」「生活習慣を見直したい」と思う。参加できてよか

また、津野町健康づくり推進団体協議会(コラボで健康すすめ隊)のみなさまが、「ソラくん」とタバコ大魔王」と題して、たばこに関する紙芝居をしていただきました。

来年も研修会を開催しますので、ぜひ住民のみなさまもご参加いただけますようお願いいたします。

(健康福祉課 嶋崎 祐)

〈食改の窓〉

『塩分を減らしましょう』

食育イベント 減塩みそ汁の試飲

12月3日(日)津野町葉山運動公園総合センターで行われた産業祭会場で食改の食育イベントを実施しました。このイベントは、主に若い世代を対象として健康的な生活習慣の定着を推進するものです。

津野町では、2人に1人が高血圧です。令和5年度の推定塩分摂取量測定事業データの分析結果でも男性1日9.26g、女性9.27gとなつています。1日の望ましい食塩摂取量(男性7.5g未満、女性6.5g未満)と比べると、はるかに高く、血圧が高い状態が続くと血管に負担がかかり「脳卒中」「心筋梗塞」「腎不全」などを引き起こす要因となります。

そこで食改は「うす味・もち味・ほんとうの味」で塩分を減らす工夫として減塩具だくさんみそ汁を20歳〜50歳の125名の方に試飲し

ていただきました。

試飲をしていただいた方の中で、普段飲んでいるみそ汁より「薄い」という回答の方が71名おり、まだまだ濃いめの味付けに馴染んでいる方が多い事を実感しました。

また、薄いと答えていただいた方がたからも『おいしい!』の声をいただきました。この『おいしい』が当たり前の味となるよう、ちよつとだけ減塩を心がけましょう。

健診結果で血圧が高かった方や、普段塩分を摂りすぎていると感じる方は理想の塩分量になるよう、ちよつと工夫してみてください。(葉山東地区ヘルスメイト)

●津野町健康増進計画・食育推進計画・自殺対策計画でも塩分を控えることを目標としています。



減塩のための、食事の工夫だよ! 参考にしつね

- ①麺類のスープは飲みほすのではなく、“残す”
スープを半分残すと、2g〜3g 減塩
- ②汁物は“1日1杯”までとし、“具沢山”にする
具沢山にすると汁の量が半分になり、0.7g〜0.8g 減塩
- ③調味料は“かける”ではなく、小皿にとって“つける”
“つける”にすると、醤油 0.9g、とんかつソース 0.6g 減塩

【お問い合わせ先】
健康福祉課 節安 滯
金子 明香里
☎ 55-2151

心身障害者扶養共済制度について

心身障害者扶養共済制度とは

障害児(者)の保護者が生存中に一定額の掛金を納めることにより、その保護者が死亡または重度障害になったときに、障害児(者)に終身にわたって一定額の年金を支給する制度。

(1)加入資格者

【加入できる人】

障害児(者)の保護者(父母、配偶者、兄弟姉妹等)であって、次の要件を満たしていること。

- ・4月1日の年齢が65歳未満であること。
- ・病気や障害がなく、生命保険に加入できる程度の健康状態であること。

【障害児(者)とは】

- ①身体障害者手帳(1級～3級)を持っている人 ②療育手帳を持っている人
- ③精神または身体に上記①②と同程度の障害を有する人

(2)掛金について

【掛金(月額)】 1口4,650円～9,320円(加入時の年齢によって掛金が異なります)

【掛金の減額】 次のような人は、申請により掛金を減額することができます。

- ①生活保護世帯に属する人 ②市町村民税非課税世帯に属する人 ③市町村民税均等割世帯に属する人

【掛金の免除】 20年以上継続加入し、かつ年齢が65歳以上に達している人

(3)年金支給について

【支給月額及び支給方法】

加入者が亡くなったときまたは重度障害者となったときに、その月から毎月、障害児(者)本人、または年金管理者に支給されます。

- ・1口加入の場合(月額) 20,000円、2口加入の場合40,000円

(4)申請手続

下記の書類を健康福祉課までご提出ください。

- ・加入者申込書 ・申込者告知書 ・障害証明書(手帳等の写しを添付)
 - ・保護者と対象障害児(者)の住民票 ※必要に応じて掛金減額申請書、年金管理者指定届
- この制度について、ご不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 健康福祉課 嶋崎 祐 ☎55-2151



「すべての人に本を
読む楽しみを」
障害者週間
ブックフェア開催

12月3日から9日までの、障害者週間に合わせて、12月に町内図書館と中学校図書室にて、障害者週間ブックフェアを開催しました。

各図書館では、さまざまな理由で本を読むことが困難な方の読書をサポートする「バリアフリー図書」と障害についての理解を深めるための本を展示しました。

バリアフリー図書には、点字本やL1ブック(絵や図、写真が多く、やさしい言葉で書かれた本)布えほん(さわって楽しめる本)大活字本(読みやすい大きな文字で書かれた本)などがあります。また、音声で活字本を楽しむ「録音図書」やパソコンやタブレットを使って音声を聞きながら、本の画像や文字を見ることができ、マルチメディアデ



「」も展示しました。かわうそ館と虎太郎館では、写真や蝶の標本、絵や小物入れなど町内の方の作品も同時に展示しました。障害や高齢、病気など、さまざまな理由で本を読むことから離れている方やさまざまな情報が得られないと感じている方も、サポートできる本やツールがあることを知ることができるよう展示となりました。

障害者週間ブックフェアが、共生社会について考えるきっかけとなり、障害のあるなしにかかわらず自分らしく暮らすことができる町となるよう、皆で考えていけたらと思います。

(健康福祉課 伊藤 雅代)

聴かせてください ひきこもり・生きづらさ の悩み

「ひきこもり」と聞くとどのようなイメージがあるか？単に家から出ない、人と関わらないだけでなく、人や社会と関わることに強い不安を感じたり、孤独を感じていたり、背景や思いは一人ひとり違います。

人や社会と交わることに不安を感じる人にとって、ひきこもることは、自分を守り、エネルギーを充電するという適応的な意味があり、心のバランスを保つために必要な時間である場合もあります。一方で、このままではいけないと感じながらも、再び傷つくことを恐れたり、自信が持てず、なかなか一歩が踏み出せないまま長期化してしまうこともあります。

また、家族もどう接したらいいのか、不安を感じながら試行錯誤していたり、親亡きあとの不安を感じていたりします。

ひきこもりは、甘えや怠けではありません。また、学校へ行くことや働くことが必ずしもゴールではなく、周囲の人たちが、ひきこもり状態に至った生きづらさに理解を示し、安心できる相手や場所を少しずつ増やしていき、その人らしい生き方を見つけていくことが大切です。

津野町では健康福祉課が相談窓口となり、本人やご家族、地域の方からの相談に対し、役場内外の関係者と連携しながら支援を行っています。家庭の問題と抱え込んだり、あきらめたりせず、相談していただけたらと思います。



【ほのぼの茶話会】

町内のひきこもり状態にある人や生きづらさを抱えた人たちのご家族が集い、おしゃべりしながら悩みや不安を共有する機会として茶話会を開催します。町内支援関係者も参加しますので相談の機会としてもご利用

用ください。当日参加や時間内の途中参加、退席も可能です。

日時：令和6年3月1日(金)
14時～16時

場所：総合保健福祉センター
里楽2階研修会議室

【お申し込み先】

お問い合わせ先

健康福祉課 岡村

☎ 55・21151

社会福祉協議会 田上

☎ 55・21115



【ひきこもりに関する相談窓口】

○健康福祉課 保健師

☎ 55・21151

○高知県ひきこもり

地域支援センター

☎ 088・821・4508

高知県立精神保健福祉センター内にある相談窓口です。普及啓発のための情報発信もしています。

○高知県ひきこもり

ピアサポートセンター

☎ 088・881・6301



高知県から委託を受けた相談機関です。研修を受けたピアサポーター（ひきこもり経験者）がご本人やご家族の相談に対応しています。メールでの対応もしています。



○こうち若者サポート

ステーションすさき・サテライト

☎ 0889・43・9004

高知県教育委員会と厚生労働省から委託を受けた相談機関です。15歳から49歳の人を対象に、就労や就学支援を行っています。



○ひきこもり

VOICE STATION

厚生労働省が作成している情報ポータルサイトです。当事者、家族、経験者、支援者の声やひきこもりの理解のための情報などが掲載されています。



（健康福祉課 岡村 晃子）

不法投棄は犯罪です

【不法投棄とは】

山林や河川、道路、公園等に、家電製品等の粗大ごみや、家庭ごみ（一般廃棄物）事業系活動で生じたごみ（産業廃棄物）を捨てる行為を不法投棄といいます。

【不法投棄には厳しい罰則があります】

●廃棄物の処理及び清掃に関する法律第二十五条
不法投棄をした者は五年以下の懲役もしくは一千万円以下の罰金またはその両方の罰則（法人の場合は三億円以下の罰金）に処される場合があります。

津野町内においても、現在常習的に家庭ごみ（一般廃棄物）と見られるごみが不法投棄されている場所が確認されており、

不法投棄をしない、させない環境づくりに力を合わせて取り組んでいきましょう。

【お問い合わせ先】

産業課 谷脇 吉貴

☎ 55・2021

予防接種のお知らせ

日本脳炎

平成 20 年 4 月 2 日以降に生まれたお子さんの日本脳炎予防接種の接種可能期間は下記のとおりです。接種可能期間を外れると、公費(無料)では受けられなくなりますのでご注意ください。

日本脳炎		推奨接種期間	接種可能期間
1 期初回	1 回目	3 歳～4 歳未満	生後 6 ヶ月 ～90 ヶ月 (7 歳半) 未満
	2 回目	1 回目終了後 1～4 週の間	
1 期追加		4 歳～5 歳未満 (1 期終了後おおむね 1 年あける)	9 歳～13 歳未満
2 期		9 歳～10 歳未満	



積極的勧奨の差し控えにより、日本脳炎の予防接種を受ける機会を逸したお子さん(平成 20 年 4 月 1 日以前に生まれた方)の接種可能期間は 20 歳未満となります。紛失等で予診票の再交付が必要な場合は下記までご連絡ください。

麻疹風疹混合ワクチン

接種期間…【第 1 期】生後 12 ヶ月～生後 24 ヶ月まで

【第 2 期】小学校就学前の 1 年間 (平成 29 年 4 月 2 日～平成 30 年 4 月 1 日生まれの方)

2 種混合ワクチン

接種期間…満 11 歳の誕生日から満 13 歳の誕生日前日まで ★できるだけ小学校卒業までに接種しましょう。

風しん抗体検査、予防接種

津野町では、風しんの発生とまん延の予防のため過去に風しんの定期予防接種の機会が無かった昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性を対象として、無料で抗体検査および予防接種を実施しております。抗体検査を未受診の方へは、昨年予診票とクーポン券を送付しています。ご確認ください。検査及びワクチンの接種を受けていただきますようよろしくお願いいたします。紛失等でクーポン券の再発行が必要な場合は下記までご連絡ください。

【お問い合わせ先】健康福祉課 河上 桐也 ☎55 - 2151

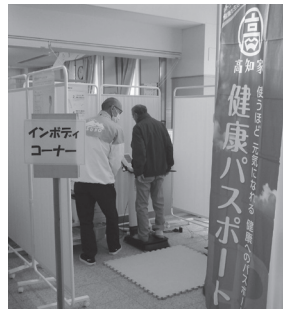
津野町健康ふくし週間を開催

11 月 15 日(水)～26 日(日)の 12 日間を「令和 5 年度健康ふくし週間」として、健康と福祉に対する理解を深めてもらうための展示会を、総合保健福祉センター里楽にて開催しました。

18 日(土)は認知症をテーマにした映画上映や、料理教室、骨量測定、歯科相談などの健康チェック等を実施し、町民の皆さんの健康や障がいへの関心の深さを感じることであった一日となりました。



▲認知症をテーマにした映画上映では、家族で考える機会となりました



▲筋肉量や体脂肪量の測定等、体成分の状態を点数化



▲「骨量の測定していきますね」保健師からの説明を熱心に聞いていただきました



◀「一人でも朝ごはんを作れるようになろう」をテーマに食生活改善推進協議会と家族と料理教室を実施



▲展示されたパネルを熱心に見られる方などで各コーナー賑わいました (健康福祉課 嶋崎 祐)

高等学校等への通学費等助成事業

津野町では高等学校等に通学する生徒の通学等に要する経費の一部を助成する、「津野町高等学校等通学費等助成事業」を実施しています。

【対象者】

津野町に住所を有し居住している高等学校等の第1～3学年までに在学している満20歳以下の生徒を養育している保護者等。

【対象経費及び助成額】

以下に掲げるいずれかの経費とします。ただし、休学の期間の経費は除きます。

(1) 公共交通機関の定期代の2分の1を助成します。

ただし、高陵交通バス(須崎～栲原線)の定期代は3分の2を助成します。

(2) 寮費・下宿代等の食事代等を除く1か月の費用の2分の1を助成します。

ただし、1か月の助成額は、15,000円を限度とします。

※ 保護者等が所有する持ち家などを除きます。

(3) 通学用バイク購入代の2分の1を助成します。ただし、1回に限り10万円を限度とします。

※ 個人売買は対象外です。 ※ 第3学年の通学用バイク購入代は対象外です。

※ 通学用バイク購入代の助成後は、定期代及び寮費等の助成は行いません。

【申請方法】

助成を受けようとするときは、高等学校等通学費等助成申請書兼助成金請求書(様式第1号)に、次に掲げる書類を添えて申請してください。

(1) 学生証の写し、又は在学証明書

(2) 定期乗車券の写し、又は乗車区間、有効期間、金額、宛名のある領収書

(3) 下宿等に係る賃貸契約書(契約金額、契約内容のわかる書類とする)及び支払いが確認できる書類

(4) バイク購入に係る領収書、バイク通学許可証の写し、バイクの走行距離が分かるメーターの写真及びバイク全体が写っている写真

(5) 町税等納入状況に係る課税資料等確認承諾書(様式第2号)

※ 助成金の申請は、令和5年3月分から令和6年2月分をまとめて申請するものとし、その間の定期乗車券の写し等すべての必要書類を添えて令和6年3月20日までに申請してください。

ただし、令和2年度より、当該申請は3月から8月までと9月から翌2月までの年2回に分けて申請することが可能となりました。(第1学年は、4月分だけが申請対象となります)

【申請期間】 令和6年3月20日まで

【申請書類の配布場所・提出先】 津野町教育委員会(役場西庁舎内) または役場本庁舎窓口

【お問い合わせ先】 教育委員会 十万 涼風 ☎62-2258

シルバー人材センターの会員募集中!!!

津野町では、令和6年4月にシルバー人材センターの設立にあたり会員募集を行っています。センターでは、健康で働く意欲のある**60歳以上**の人を対象に、本人の希望やこれまでの経験を踏まえて、さまざまな仕事を紹介しています。お気軽に下記までご連絡ください。

■ **シルバー人材センターで行っている仕事**…草刈り、清掃作業、お墓掃除、農作業など

■ **入会条件**…津野町に居住している60歳以上の方(年会費3千円)

【お問い合わせ先】 まちづくり推進課 就業支援員 片岡 有紀 ☎090-6397-1832

税の申告が始まります

令和5年中の所得の申告時期が近づいてきました。申告した内容は、令和6年度の町県民税や国民健康保険税の課税資料となるほか、各種保険料の算定や軽減判定など行政サービスの基礎資料となります。須崎税務署やeLTAXで申告をしない方は、会場にお越しくください。申告が必要か分からない等ご不明な点がありましたら下記までお問い合わせください。

【申告が必要な方】

令和6年1月1日に津野町に住所(住民登録)がある方。

※収入0円、障害年金、遺族年金のみの方も町への申告が必要です。

ただし、次の方は原則申告の必要はありません。

- ・税務署で確定申告をした方
- ・給与収入のみで年末調整がすでに行っている方
- ・年金収入のみで他に収入がない方

【申告に必要なもの】

- ・本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証など)

※マイナンバーカードをお持ちでない方は

マイナンバーカードの通知カード又はマイナンバー記載の住民票が必要になります

- ・給与、公的年金などの源泉徴収票
- ・事業所得等のある方は、根拠のある帳簿や領収書など
- ・各種控除(医療費・生命保険など)に必要な証明書又は領収書など

※事前に収支や医療費控除などの資料を整理して計算を済ませておいてください。

《日 程》 令和6年2月16日(金) ～ 3月15日(金)

※土・日・祝祭日は除く

《受付時間》 午前9時～12時 午後1時～5時

《会 場》 役場本庁舎2階 第1会議室・役場西庁舎1階 ホール

※申告会場の混雑を避けるため、葉山地域の方は本庁舎、東津野地域の方は西庁舎での申告にご協力をお願いします。

※申告の内容により、税務署へご案内する場合がございます。ご了承ください。

※昨年10月から開始されたインボイス制度により制度が複雑化しているため消費税の申告は税務署へご案内させていただきます。

【お問い合わせ先】 町民課税務係 ☎55-2314

年金だより

付加保険料制度について

付加保険料制度は、国民年金の一般保険料に加えて付加保険料(月々400円)を納めることにより、老齢基礎年金に付加年金が上乘せされる制度です。

付加保険料を納めるためには、申し込みが必要であり、申し込みをした月分から付加保険料を納めることとなります。

お手続きをご希望の方は、津野町役場またはお近くの年金事務所へ速やかに申し出てください。

【お問い合わせ先】

高知西年金事務所

☎088-875-1717



須崎税務署から確定申告会場についてのお知らせ

【開設期間】 令和6年2月16日（金）から3月15日（金）まで（土・日・祝日を除く）

※上記の期間より前は、確定申告会場を設置しておりませんのでご注意ください。

ただし、作成済みの申告書等の提出は受け付けております。

なお、贈与税や土地などの譲渡所得について申告相談を希望される方は、担当職員が従事している、3月4日（月）以降にお越しください。

【受付時間等】 午前8時30分から午後4時まで（相談開始は午前9時から）

混雑緩和のため、会場への入場には、入場できる時間枠が指定された「入場整理券」が必要です。

（作成済申告書の提出のみであれば不要）

なお、入場整理券の配付状況に応じて、午後4時前であっても受付を終了する場合があります。

※確定申告会場では、原則、ご自分のスマートフォンを操作し、申告書を作成していただきます。

会場にお越しの方で、スマートフォンをお持ちの方は、スマートフォンをご持参ください。

※マイナンバーカードをお持ちの方は、利用者証明用電子証明書（数字4桁）及び署名用電子証明書（英数字6～16桁）のパスワードを必ずご確認の上、ご持参ください。

◆電話による申告相談をご利用ください

【“確定申告”電話相談センター開設期間】 1月17日（水）から3月15日（金）まで

所得税及び復興特別所得税・贈与税・消費税及び地方消費税の確定申告に関するご質問やご相談にお答えします。なお、土・日・祝日については、2月18日（日）及び2月25日（日）のみ、電話相談を行っております。

【受付時間】 午前8時30分から午後5時まで

【自動音声でご案内します】

国税相談専用ダイヤル（0570-00-5901）にお電話いただき、自動音声案内に従い、『0』番を選択してください。

【お問い合わせ先】 須崎税務署 ☎42 - 2355（代表）

国民年金基金からのお知らせ

令和6年4月から国民年金基金の掛金が引き上げられる予定です！ ※現在、認可申請手続き中です。

令和6年3月末日までに加入申込をされた方や既にご加入中の方については掛金の変更はありません。

◆国民年金基金とは

老齢基礎年金に上積みして、より豊かな老後を保障するもので、自分の将来設計に合わせて年金を積み立てられます。

◆加入できる方は

20歳から60歳未満の自営業者やフリーランスなどの国民年金第1号被保険者および60歳から65歳未満の国民年金任意加入者、海外居住の国民年金任意加入者です。ただし、国民年金の保険料を免除されている方や、農業者年金に加入している方は加入できません。

◆国民年金基金5つのメリット

シミュレーションは
こちらから



資料請求は
こちらから



web加入申出は
こちらから



【お問い合わせ先】 全国国民年金基金高知支部 ☎0120 - 65 - 4192 お気軽にご相談ください。

水曜日

木曜日

金曜日

土曜日

1

くろしお病院

2

くろしお病院

3

くぼかわ病院

7

くぼかわ病院

8

くろしお病院

9

しずくちゃん広場
(離乳食教室)
受付：午前9時30分～10時
ところ：総合保健福祉センター里楽

くろしお病院

10

食改・健康ウォーキング
受付：午前9時集合
ところ：勝登呂

くろしお病院

14

ちっちクラブ
受付：午前9時～10時30分
ところ：総合保健福祉センター里楽

くぼかわ病院

15

農業委員会2月分
申請受付締切日

くろしお病院

16

くろしお病院

17

くぼかわ病院

21

くぼかわ病院

22

くろしお病院

23 (天皇誕生日)

くぼかわ病院

24

くろしお病院

28

ちっちクラブ
受付：午前9時～10時30分
ところ：西庁福祉交流センター

くぼかわ病院

29

納付期限
固定資産税4期
国民健康保険税8期

くろしお病院

🗑️ 可燃ごみ収集日一覧 🗑️

(葉山地域)
毎週 月曜・木曜・葉山地域東部
毎週 火曜・金曜・葉山地域西部
(東津野地域)
毎週 月曜・木曜・東津野地域中東部
毎週 火曜・金曜・東津野地域北西部

食改・健康ウォーキングのお知らせ

日 時：令和6年2月10日(土) 午前9:00～
コース：勝登呂
集合場所：勝登呂口
持ち物：飲み物・帽子・タオル等
どなたでも参加できます。一緒に歩きませんか？(雨天中止)

【お問い合わせ先】津野町食生活改善推進協議会 鍋島 恵子 ☎55-2353

図書館イベント
☆おはなし会☆

とき：毎週土曜日
午後1時30分
～午後2時
ところ：津野町立図書館

2月 つのカレンダー

官公庁 ☎ (0889)

- 津野町役場本庁舎 55-2311
 総務課・まちづくり推進課 55-2311
 町民課 55-2314
 産業課・観光推進課 55-2021
 議会事務局 55-2038
 津野町役場西庁舎 62-2311
 介護福祉課 62-2313
 建設課 62-2314
 教育委員会 62-2258
 総合保健福祉センター「里菜」
 健康福祉課 55-2151
 プール受付 55-2183
 高幡消防組合
 津野山分署 40-1099
 葉山出張所 55-2330
 須崎警察署
 葉山駐在所 55-2110
 東津野駐在所 62-2178
 消防 119
 警察 110

~~~~~

## 各種施設 ☎ (0889)

- 酒蔵ホール「葉山の蔵」  
 (総合センターで受付) 55-2230  
 葉山運動公園総合センター  
 55-2230  
 東津野B & G海洋センター  
 62-3488  
 体験交流施設「承葉塾」  
 56-3058  
 福祉交流センター 62-2311  
 農村体験学習館「葉山の郷」  
 55-2381  
 農村交流施設床鍋  
 「森の巣箱」 40-1703  
 星ふるヴィレッジTENGU  
 62-3188  
 郷土資料館 55-3810

~~~~~

医療機関 ☎ (0889)

- 杉ノ川診療所 56-3333
 姫野々診療所 55-2001
 つのやまクリニック 62-2175
 高橋歯科 62-2512
 葉やまの歯いしゃさん
 55-3005

~~~~~

## 夜間病院 ☎ (0889)

- 高陵病院 42-2485  
 くろしお病院 43-2121  
 梶原病院 65-1151  
 ☎ (0880)  
 くぼかわ病院 22-1111  
 大西病院 22-1191

日曜日

月曜日

火曜日



すくすく広場・おひさま広場



おひさま広場 ところ：さくらんぼ園  
 と き：午前9時30分～午前11時  
 2月1日、6日、8日、13日、20日、22日  
 すくすく広場 ところ：にじいろ園  
 と き：午前9時30分～午前11時  
 2月6日、8日、13日、20日、22日、27日、29日  
 行事や感染症の発生状況により変更する場合があります

4

津野町スポーツ交流会  
 と き：午前8時30分～午後1時  
 ところ：葉山運動公園総合センター

くろしお病院

5

高陵病院

6

くろしお病院

11 (建国記念の日)

不燃ごみ・粗大ごみ   
 東地区 (葉山地域)  
 と き：午前8時30分～午後5時  
 ところ：大谷収集場

ビン・缶・ペットボトル   
 東地区

くぼかわ病院

12 (振替休日)

梶原病院

13

くろしお病院

18

大西病院

19

高陵病院

20

くろしお病院

25

不燃ごみ・粗大ごみ   
 西地区 (東津野地域)  
 と き：午前8時30分～正午  
 ところ：宮谷堆肥センター前

ビン・缶・ペットボトル   
 西地区

くぼかわ病院

26

口座振替  
 固定資産税 4期  
 国民健康保険税 8期

高陵病院

27

くろしお病院

### 津野町立図書館かわうそ館・ 虎太郎館の開館時間と休館日

開館時間 午前10時～午後6時  
 休館日 毎週火曜日・第4金曜日・祝日  
 年末年始・特別整理期間

かわうそ館 ☎ 55-3001  
 虎太郎館 ☎ 62-3555

新聞、雑誌、ダンボールは、役場本庁・西庁の無人回収場所で、毎日無料で受け入れています。(受け入れ時間：午前8時30分～午後5時まで) ※整理整頓をして置くようにしてください。

人生は旅なり春を楽しめり

船戸 松岡 恵子

いただきしポインセチアを部屋に置き友達呼んで話かしたい

兵庫県（永野出身） 大槻 文恵

元日のテレビに記憶よみがえる時差二時間の中越地震

二ツ家 森 田 美智子

悲鳴あげ重い体を支えるヒザ守らぬツケだね腹八分目を

宮谷 川 田 守 一

(北海道訓子府町)

## 姉妹町からのお便り



### 消防団の出初式 防火の誓い新たに



訓子府消防団の出初式が、1月5日に行われ、団員89人が参加、水槽付ポンプ車、救急車などの消防車両5台が出動しました。

出初式開式前に消防団関係者が訓子府神社に参拝し、安全祈願を行いました。

参拝後は消防庁舎前に移動して団長年頭訓示と開式を行い、4分団に分かれて町中心部で分列行進を行いました。厳しい寒さの中、団員は整然と行進し、今年1年の防火を誓いました。

また、町民の方も観覧に訪れ、団員同様に災害のない1年を願っていました。

出初式終了後は町公民館にて、消防団員を対象とした優良消防団員表彰式が行われました。

表彰された団員の1人は、「表彰を励みに、これから安心安全な町づくりに取り組んでいきます」と力強く抱負を話していました。

「栲原こども園との交流  
会を楽しみました」

12月20日に、さくらんぼ園の年長児が栲原こども園へ行き、年長児同士交流を図りました。

交流では、段ボール紙で作ったオセロを床に並べてオセロゲームを楽しんだり、お互いが発表会(お楽しみ会)で披露した『神楽』を見せ合いっこしたりしました。

神楽では、登場する人物の呼び方や舞いの動き、リズムなどが少し違っていて、自分たちの地域の神楽とはまた違った神楽に触れることができました。「緊張する」と言いながらも、初めての場所で堂々と披露していて、どちらの子どもも相手の披露する舞いに興味関心を向けて見入っていました。



▲津野山古式神楽を披露しました

その後は、園庭に出てドッジボールを楽しみました。身体もいっぱい使って遊び、帰る時には「また遊ぼう」と、大きく手を振る姿に楽しめたようすが伺え、子どもたちにとってよい機会となりました。

さまざまな人との関わりや、他の文化や伝統に触れる機会を通して、子どもたちにとってより豊かな体験となるよう今後も交流会を計画していきたいと思えます。



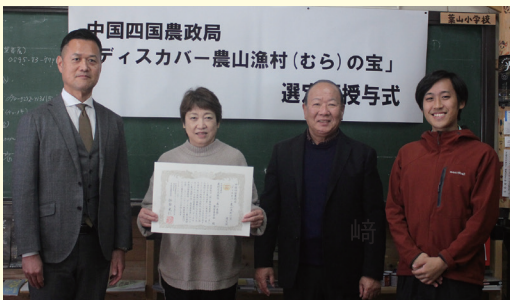
ドッジボール  
楽しかったよ

床鍋森の巣箱「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」に選定



農林水産省が実施している「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」では、地域資源を活用した地域の活性化や所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国に発信をしています。

この度、中国四国農政局「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」(第10回選定)として、床鍋森の巣箱の20年間の活動が高知県内における優良な取り組み事例として選定され、令和5年12月に床鍋森の巣箱にて、中国・四国農政局高知支局長から選定賞が授与されました。おめでとうございます。

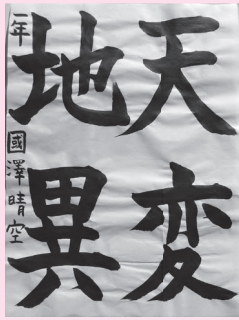


▲左から近藤直樹支局長、大崎智子さん、大崎登さん、前田大我さん(高知大学生)

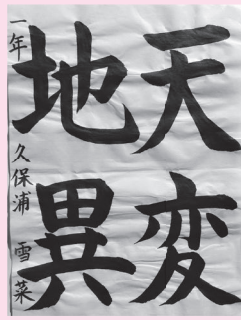
(まちづくり推進課 西村 琴美)

# みんなの作品

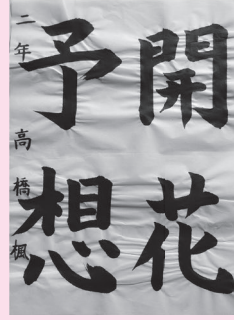
今月号では葉山中学校・東津野中学校の生徒の作品をご紹介します。



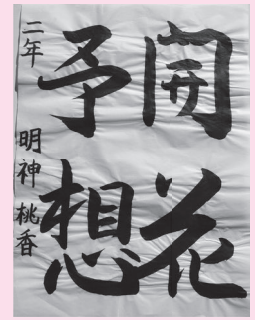
葉山中1年 國澤 晴空



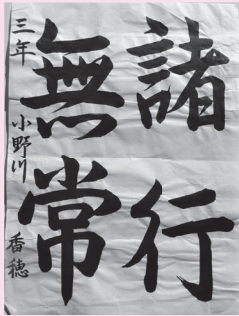
葉山中1年 久保浦 雪菜



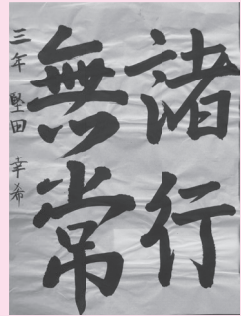
葉山中2年 高橋 楓



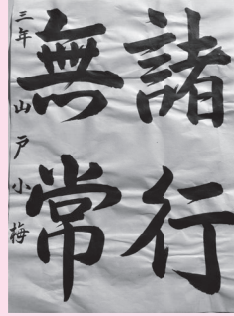
葉山中2年 明神 桃香



葉山中3年 小野川 香穂



葉山中3年 堅田 幸希



葉山中3年 山戸 小梅



東津野中3年 戸田 慧斗



東津野中3年 熊岡 留己



東津野中3年 高橋 太寿



東津野中3年 小沢 哲平



東津野中3年 川上 結叶



東津野中3年 小野 碧羽



東津野中3年 川田 結愛



東津野中3年 片田 宇奏

津野町の人口  
(令和5年12月末日現在)  
総人口 5,326人(-9)  
男 2,518人(-8)  
女 2,808人(-8)  
世帯数 2,603世帯(+3)  
カッコ内は前月対比

令和6年2月1日  
編集 津野町広報編集委員会  
〒785-0201  
高知県高岡郡津野町永野471-1  
TEL 0889-55-2311  
印刷 (有) 笹岡印刷所

編集後記  
今回の表紙は、20歳のみなさんの晴れ姿。20歳のみなさま、おめでとうございます。そして、毎月1回打ち合わせを行いながら企画運営をされている実行委員の方がたもお疲れさまでした。素敵な企画により式典も楽しい思い出となったのではないのでしょうか。

さて、2月も寒い日が多まだまだ続きますが、みなさま体調に気を付けて頑張ってください!!  
そして、龍馬マラソンに参加される方、頑張ってください!!

(広報事務局)